

花嫁来るの報に

朗かな自衛移民團

春恵む永寶鎮に快ニュース 指折り數へる長さ

【佳本新五郎通信】花嫁の来るの報に、自衛移民團の春恵む永寶鎮に快ニュース、指折り數へる長さ。...

特別市自治委員會

七月ころ成立

目下民政部で鋭意鋭衡中

【佳本新五郎通信】特別市自治委員會の成立は、七月ころ成立。目下民政部で鋭意鋭衡中。...

火事

【佳本新五郎通信】火事。...

長春縣下教員の

未拂給料を支給す

【佳本新五郎通信】長春縣下五十七校の教員三百余名は、昨年十月以来、縣教育局を経て不渡給料の支給を陳情してゐたが、縣教育局、文教部、之が支拂法を考究してゐたが、今回行政補助費の一部と吉林省教育費補助金の中から約一萬六千圓を支出して不渡給料を支給する事となり目下準備中であるが、五月中旬頃迄に之が支給を見る筈となつた。



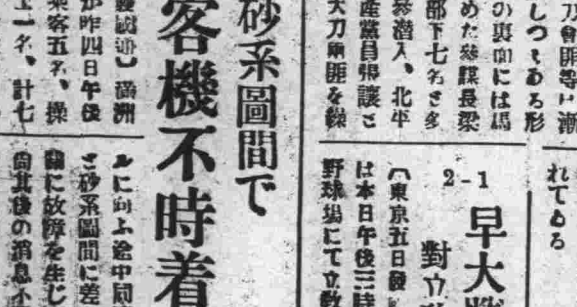
【佳本新五郎通信】...



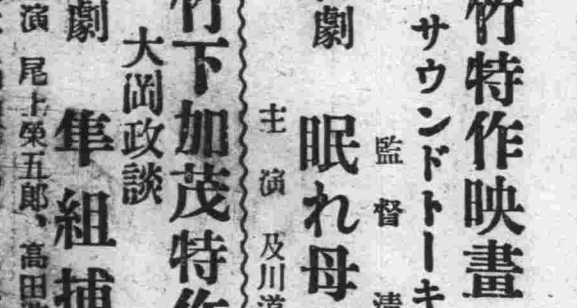
【佳本新五郎通信】...



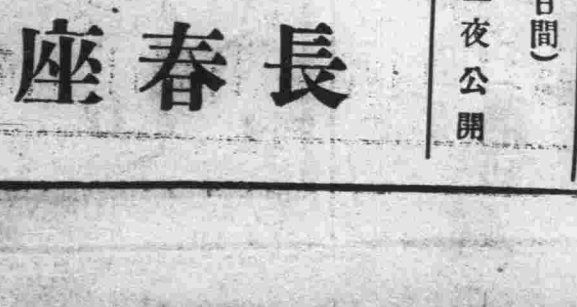
【佳本新五郎通信】...



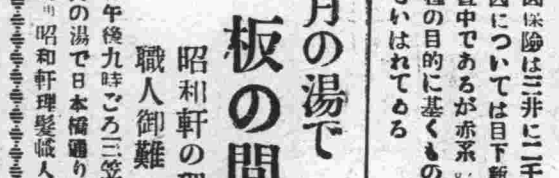
【佳本新五郎通信】...



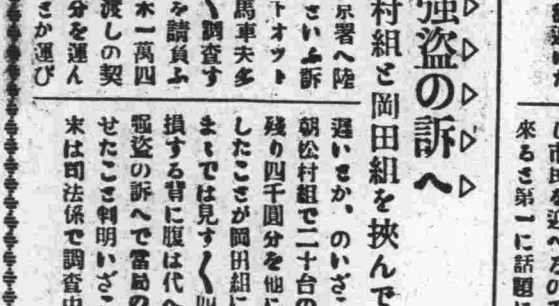
【佳本新五郎通信】...



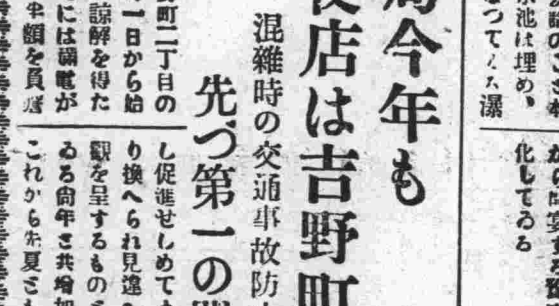
【佳本新五郎通信】...



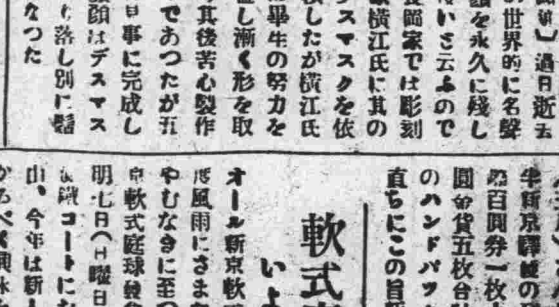
【佳本新五郎通信】...



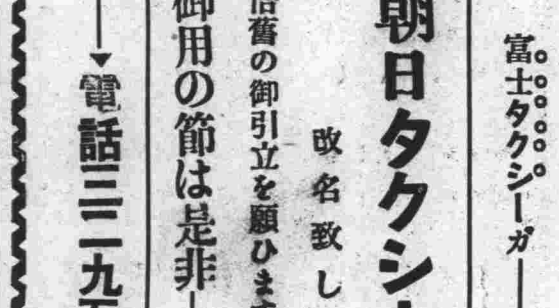
【佳本新五郎通信】...



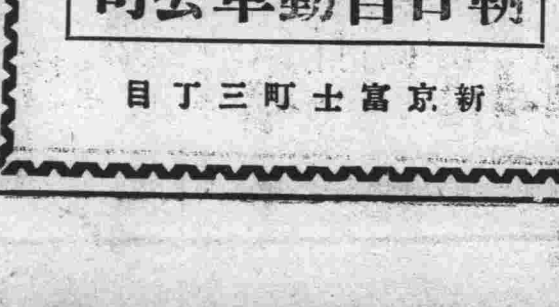
【佳本新五郎通信】...



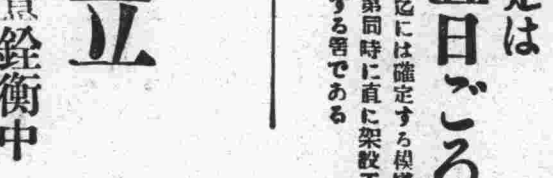
【佳本新五郎通信】...



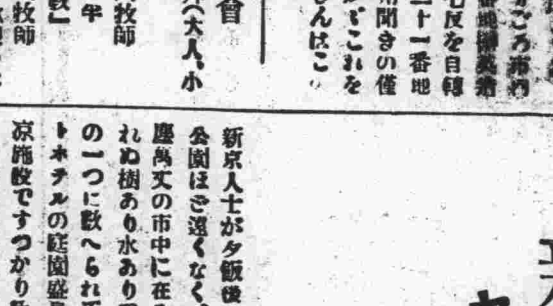
【佳本新五郎通信】...



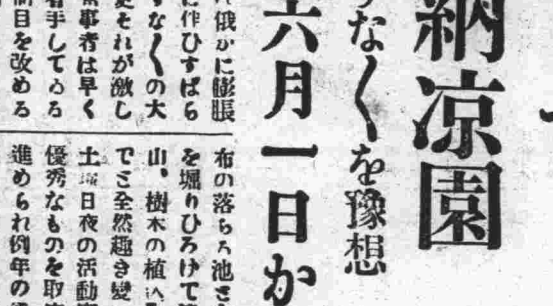
【佳本新五郎通信】...



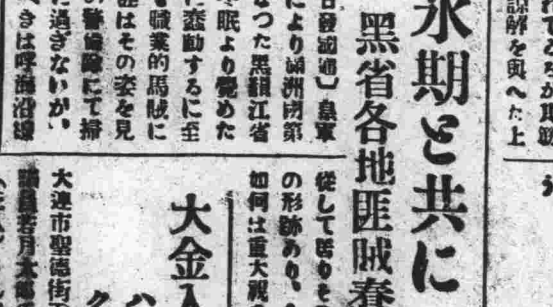
【佳本新五郎通信】...



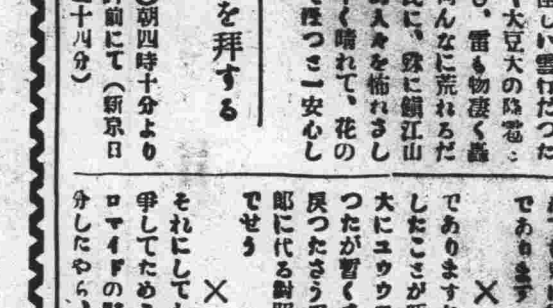
【佳本新五郎通信】...



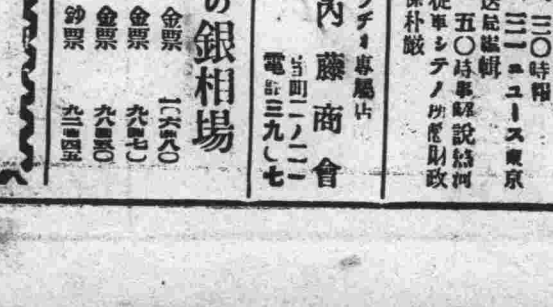
【佳本新五郎通信】...



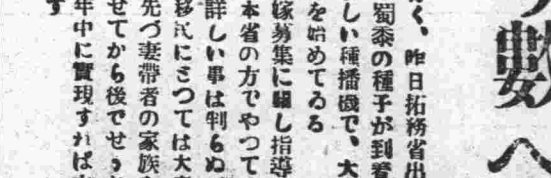
【佳本新五郎通信】...



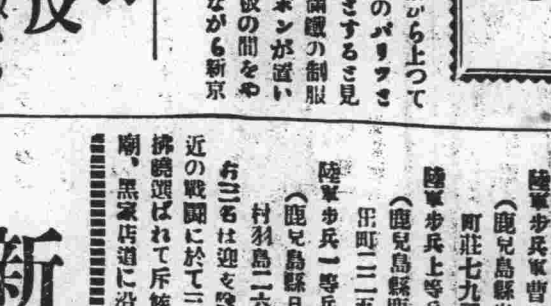
【佳本新五郎通信】...



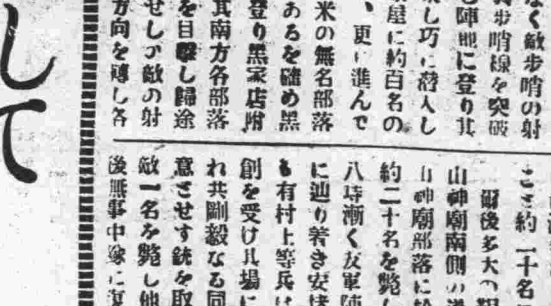
【佳本新五郎通信】...



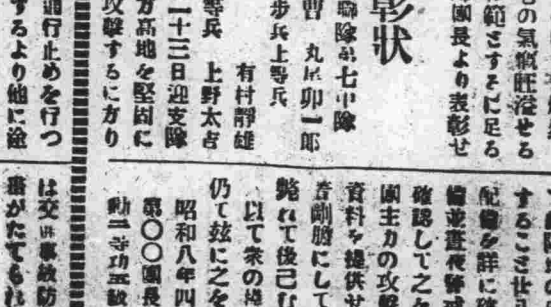
【佳本新五郎通信】...



【佳本新五郎通信】...



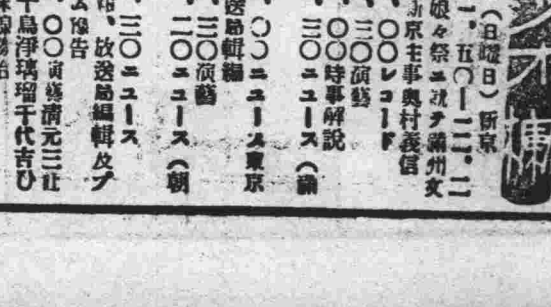
【佳本新五郎通信】...



【佳本新五郎通信】...



【佳本新五郎通信】...



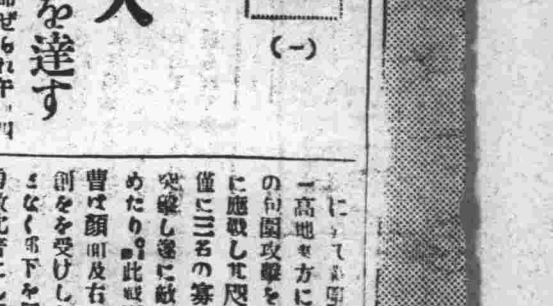
【佳本新五郎通信】...



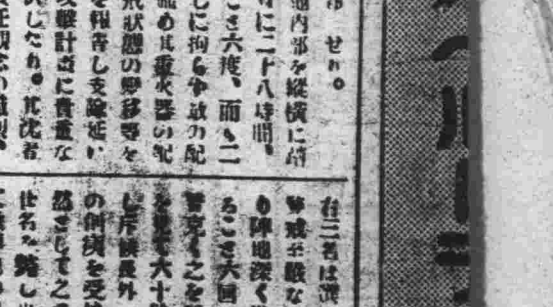
【佳本新五郎通信】...



【佳本新五郎通信】...



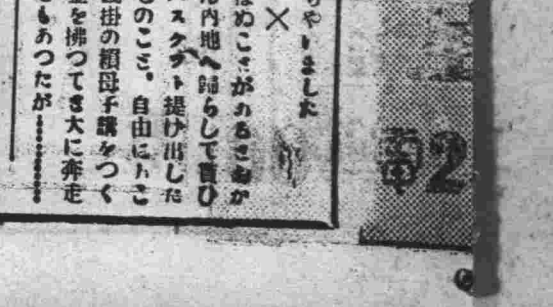
【佳本新五郎通信】...



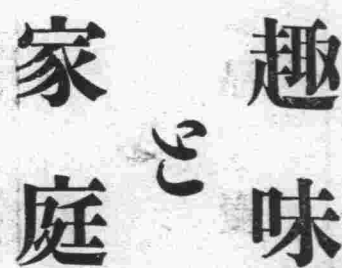
【佳本新五郎通信】...



【佳本新五郎通信】...



【佳本新五郎通信】...



人間の脳味噌は

馬鹿くしい迷信から覺めよ

何の薬にもならぬ

小判を煎じて飲むのと同じ

精舎に市販の火葬鍋から半銭の所體つ割ながら、はれて、その數が二百を超過した。たゞ奇怪な事實は、調査の結果過去十七年、引續いて行はれた臘味啗採取の爲さわかつたばかりでなく、衙門役所の火葬係主任岩瀬富記也の

目的で、たまたまきりきに頼まれてゐるが、燃料節約の爲に死骸を運來するといふ風聞金貨と詰合せる機が無いし、金貨と詰合せる機を取ることは、全國到處の處の火葬場に行於て公然行はれてゐるであつて、鹽田の

として認容され

啗を取れるのであるか
自有餘人多数の臘味一體何につたのかさ
問が起る。

臘味啗は何かの藥用
の爲に高く賣つたもの
だといふ考へられ、明
代に野呂三郎が手取
を取つて、癩病の藥に

犯罪 罪の形である。加へ、その爲ならんが半端にする必要は毫もないのである。半端さうしても腦で増取の爲に考へなければ判斷がつかないこととなるのである。

判断 是れは決して罪でないから。

大木へせこ
低い様だが大き

(四) 黑頭巾評

[illegible]

圍碁新手合 (二局の四)

三 段 石 塚 行 誠
 五 子 高 橋 直 次
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十

二六
 二五
 二四
 二三
 二二
 二一
 二〇
 一九
 一八
 一七
 一六
 一五
 一四
 一三
 一二
 一一
 一〇
 九
 八
 七
 六
 五
 四
 三
 二
 一

いつも美しい
ニーム器具の磨き方
灰や磨砂は

近頃は軽自動車も多くなり、家庭に
留して来るようになったので、家庭に
もアルミユニフォーム器具が、大
豊澤田に使はれてゐます。アル
ミユニフォームは軽いと云ふこと
が特徴ですが、これはちやうど
に曇りを生じ、薄汚なくなり

て頂きたいものです。またま
つとも氣の利いた磨き粉にはは
後磨一匙を水五合位溶かし、
それで煮るがその中に、晩洗
つておいて、後で布でよく拭
きあげると、見違へる程綺麗に

呉服
中央通り
やまき呉服店へ
電話三八〇番

海の外から
二重奏音オチラ口
演奏米國ラヂオ界にお目見でした人氣者レシーヴァ付ビノコ

すなります

ます、よく灰や塵砂で擦つてゐる方を見受けますがこれは溶解作用を起して孔が出来たりますから、必ず滑美さか布を濡らして石鹸つ

○時局に忠實なロボット
今「フットボール」界の珍奇な存在に
に勝つ「フットボール」のセブが
ファンの人気に乘じ盛上り
る。即ちセフトンへ入る
こと。巧み味を風味を
放逐時間中電波作用で百回
の妙技を繰返す。その
様、観取者の心境をさまざま

肩へ掛けて
 曰「四十三は富田の急険屋
 へ飛掛つて死んでゐる。」
 飛掛つて死んでゐる。」

（む）と白（
 の石へ突き上げて白（か
 時（無）と）とつて白を改
 無くてこの二堂の中何れかを選
 行きたかつた。

る仕組と同時になされるが、故家が終る同時にダスルをス
 トアップするので時間的忠實
 なロマンの結末を有つてゐ
 る

關東派青年
 浪曲大會

(二)の白(ハ)と、赤(ニ)の白との味
よ」と打つても良いのである。
白(ハ)と、帽子に來たら黒(ニ)
として読して居るし、又白(ハ)
とでも読んで居る。この「ハ」の一
字を飛んで左隣に讀む方がよくな
である。

四十五は常陸の地域を

「**辛四**」「**白**」次す五は
 したけ、白い、うしろもある
 馬は「四十六」以下「五十
 活」となつてその方眼を嵌め
 るが、**辛**は「**五十三**」と懸
 なり、**白**は「**五十二**」と懸
 なり、**辛**の掛捨て成めて行
 く。二)の懸は掛捨て成めて行
 く。余演ずることもないもの
 ださうである。一の友春は
 東海浪の垂重童及二等男
 で友梅、友成、友忠三羽鳥
 三云々と巡し、友は既に
 「三回」を巡し、非常好評
 を得し其のを聞き大に衆氣に
 な、友術以上の人氣を獲得し
 た。この情實があり、又進行

鮮魚小賣相場

活鰯	九六	水調	六二
アラスカ	四〇	連子	六二
ヒラマシ	五七	サバ	六三
サバ	五九	コレイ	三〇
ササニ	五二	シュロ	三〇
サユシ	五二	甲イレ	六四
ウチタ	一四	中エビ	六〇
水イカ	一一	ナギ	二五
アワビ	二三	赤貝	六一
カキ	二二	干貝	六五
カキホコ	一五		

相替 變つた處で、蘇の猫入をしのぐ物眞似等がある。いれ組合せであるが、お主人氣願ひ正である。人肉料は特等一圓十錢、一等 四二〇錢、軍人、學生手帳、特等は前番分の割引がある。

野菜相場
新京五小町小賣部発表
五月七日「(菜果相場)」

生葱	大根	蓮根	フコ	山芋	白菜	別
一五〇	一〇八	一四六	一五〇	一〇八	一四八	別
玉葱	大根	蓮根	フコ	山芋	白菜	別
一五〇	一〇八	一四六	一五〇	一〇八	一四八	別
生葱	大根	蓮根	フコ	山芋	白菜	別
一五〇	一〇八	一四六	一五〇	一〇八	一四八	別
玉葱	大根	蓮根	フコ	山芋	白菜	別
一五〇	一〇八	一四六	一五〇	一〇八	一四八	別
生葱	大根	蓮根	フコ	山芋	白菜	別
一五〇	一〇八	一四六	一五〇	一〇八	一四八	別
玉葱	大根	蓮根	フコ	山芋	白菜	別
一五〇	一〇八	一四六	一五〇	一〇八	一四八	別

玉 菜	馬 鈴 薯	ユ リ キ	春 葱	林 檮	天 津 梨
〇〇四	〇〇三	二五〇	〇三	二五〇	四〇
カ ブ ラ 大	同 菜	モ ッ 荻 小	ワ タ ゲ	胡 内 地 瓜	西 瓜
一〇	〇八	〇五〇	〇五	二〇	二〇

眞 寫

ま り な に し めー じ の 眞 寫

の 園 公 西 通 央 中 は 所

モ マ ヤ



有 田 焼

希 南 焼

日 田 漆 器

衆 洋 陶 器

121

NEWSPAPER
DAILY
NEWSPAPER

テイダンス

七日(日曜日)午後二時より開催

御家族御同伴でお越し下さい

電話 三三七七番

新東京館

歡樂の王宮
 カフェー朝日
 祝町二
 電話二六七七番

奉祝
 防水マント
 雨ガッパと雨傘
 新京東一條通
 三宅提灯店
 電話二六四八番

酒 清

福鶴

ツク

新 京

石川吟

電話三七五三番

食料品と

雜貨は

市場の

日華洋行へ

配達は飛行式

電話三三四三番

當

春宵一夕の清遊は是非當大會へ

頭山滿翁 内田良平氏後援

關東派良曲青年大會

演開日兩日九八
 期かゝる妙技漫歌、動物唱真似し名八幡八郎一世
 妻 川 若 燕
 天與の美聲、小雲月改め
 春日井 梅 鶯
 玉を轉する節調、木村派の麒麟兒
 木村 友 春
 清楚なる至藝、浪界の新人
 木村 重 行
 入場料 待 壹等 二 三等 生人等
 一圓五十錢 一圓二十錢 半圓
 毎夜(六時開場)
 割引券を御利用下さい
 後援 新 京 日 報 社
 十八番讀物
 ボードル・レコード 吹込
 天中軒雪月三曲讀物
 ビクター・レコード 吹込
 河内山宗俊
 雷屋島工門
 紺屋高尾 其 他
 コロムビア・レコード 吹込
 ビクター・レコード 吹込
 天下の國土頭山讀
 内閣三勇士
 政若新談の名人
 長 春 座
 上 原 演 藝 部

高級文具
洋式帳簿
和洋各紙
文具專門の
林洋行
電二六五番
支店四平街

かしわ餅

當店自慢 長崎カステラ
五色羊羹モナカ
輸入組合加附店

和洋
製菓

峯長 春堂

同市場 内支店
電話二八四二番

新荷着

洋傘

日傘
シヨウル
ステツキ
レト化粧品代理店
百貨店
金泰洋行
電話 二三九八番
振替大連三四三番

第1次電話御ハニ者心初
スマシ親上参導指御

「と」

「チブクガ」

は 乾 眞 鍮 販 売 部

新永寺野町二丁目 電話二三九〇

